

第 91 回 ここからカフェ九品仏

知っておきたい医薬品のはなし

増井典子さん 薬剤師
(製薬会社勤務)

日時：2026 年 2 月 28 日 (土)
13:30 ~ 15:30

会場：九品仏複合施設 2 階

参加費：300 円 ※要予約

申込・問合せ：090-3961-8514

(ここからカフェ九品仏 湯澤)

第 118 回 お隣さまお茶会

唄いましょう♪

いつもお元気な内田貴美子さんと
唱歌を唄いましょう♪

講師：内田貴美子さん

日時：2026 年 2 月 16 日 (月)
13:30 ~ 15:30

会場：スペースえんがわ inn

世田谷区玉川田園調布 2-12-6

参加費：500 円 ※要予約

申込・問合せ 03-3721-8699

玉川まちづくりハウス

第 60 回 玉田シニアサロン

「地域の福祉を考える楽多の会」のこと
白勢見和子 小西玲子

日時：2026 年 2 月 1 日 (日)
14:00 ~ 16:00

会場：玉川田園調布会館 1 階

東京都世田谷区玉川田園調布 1-9-12

参加費：500 円 ※要予約

申込・問合せ 03-3721-8699

ハウスの会員数

特別正会員 5 名
正会員 25 名
ニュース会員 42 名

2 月号にかかわったひと

伊藤雅春 染野和夫
高橋阿貴 小西玲子
柴田希美絵 池田麻未
昆野敬子

1

ハウススケジュール&フレイバック

予定・詳細は HP <https://tamamati.com/> にて
ご確認ください

- 8 日 (木) 楽多の会定例会 / デイ・ホーム玉川田園調布
住宅まちづくり総合相談 / 玉川総合支所
- 16 日 (金) プレーリヤカーでの公園遊び / 奥沢公園
- 18 日 (日) タマデンマルシェ / アビターレ前 (玉田 1-13-1)
- 19 日 (月) お隣さまお茶会 / スペースえんがわ inn
- 20 日 (火) プレーリヤカーでの公園遊び / ねこじゃらし公園
- 21 日 (水) 世田谷区採用 2 年次職員研修
/ ねこじゃらし公園 ~ 玉川まちづくりハウス
- 22 日 (木) 住宅まちづくり総合相談 / 玉川総合支所
せたがや防災 NPO アクション研修会 / オンライン
- 27 日 (火) 街角保健室ハートフルサロン「kotori」 / スペースえんがわ inn
- 29 日 (木) 世田谷住宅相談ネットワーク会議 / 世田谷区役所
せたがや防災 NPO アクション事務局会議 オンライン
- 31 日 (土) ここからカフェ九品仏 / 九品仏複合施設 2 階



2

ハウスカレンダー

- 1 日 (日) 玉田シニアサロン
14:00 ~ 16:00 玉川田園調布会館 1 階
- 2 日 (月) 街角保健室プロジェクト会議
19:30 ~ 20:00 オンライン
- 4 日 (水) 楽多の会定例会
13:00 ~ 15:00 NEXThouse
- 6 日 (金) プレーリヤカーでの公園遊び
10:00 ~ 12:00 奥沢 (タイヤ) 公園
- 9 日 (月) 住宅まちづくり総合相談
13:30 ~ 15:30 世田谷総合支所
- 12 日 (木) 住宅まちづくり総合相談
13:30 ~ 15:30 玉川総合支所
- 13 日 (金) 玉川まちづくりハウス定例運営委員会
9:30 ~ 11:00 スペースえんがわ inn
- 15 日 (日) タマデンマルシェ
11:00 ~ 15:00 アビターレ前 (玉田 1-13-1)
- 16 日 (月) お隣さまお茶会
13:30 ~ 15:30 スペースえんがわ inn
- 17 日 (火) プレーリヤカーでの公園遊び
10:00 ~ 12:00 ねこじゃらし公園
- 19 日 (木) セタガヤ防災 NPO アクション事務局会議
18:00 ~ 20:00 オンライン
- 20 日 (金) プレーリヤカーでの公園遊び
10:00 ~ 12:00 奥沢 (タイヤ) 公園
- 24 日 (火) 街角保健室ハートフルサロン「kotori」
13:30 ~ 15:00 スペースえんがわ inn
- 26 日 (木) 住宅まちづくり総合相談
13:30 ~ 15:00 玉川総合支所
- 28 日 (土) ここからカフェ九品仏
13:30 ~ 15:30 九品仏複合施設 2 階

玉川まちづくりハウスニュース

みんなでホイッ！

2
2026

発行 特定非営利活動法人玉川まちづくりハウス

〒158-0085

東京都世田谷区玉川田園調布 2-11-10 Email house@tamamati.com

tel.03-3721-8699 fax.03-3721-8986 URL <https://tamamati.com>

玉川まちづくりハウスは、住民主体のまちづくりをお手伝いする特定非営利活動法人 (NPO 法人) です。

玉川まちづくりハウスは、「お隣さまお茶会」、「ここからカフェ」、「玉田シニアサロン」加えて「タマデン・マルシェ」「玉川田園調布住環境協議会」、「在宅ケアを語る会」、「街角保健室」など実際に会って話をする中で生まれる場を大切に育てていこう、そのことがこの地域ならではの「ケアするコミュニティ」につながっていくと考えています。いくつかの場についてお届けします。

地域の居場所① お隣さまお茶会

毎年 12 月のお隣さまお茶会は、地域在住のヴァイオリニスト近藤淳子さんとピアニスト橋本佑布子さんにお越し、Xmas コンサートを開催することが続いていました。昨年から、会場として玉川田園調布にある有料老人ホーム「チャームプレミア田園調布」のダイニングをお借りし、明るい雰囲気の中の演奏は素晴らしかったです。

昨年 12 月は、このお二人の都合が悪くなられ、同じく地域在住のピアニスト柳澤寿江さんにお越ししました。急な依頼にもかかわらず、快く引き受けてくださり本当に有難かったです。柳澤さんは「脳トレピアノ講師」として福祉施設などでも演奏活動を続けてこられた方で、有料老人ホーム入所の方始め参加のみなさんに語りかけて、笑顔を引き出してくださいました。

施設職員の方の誘導もありがたく、これからも、地域内にある施設と地域の活動とが結びつき、共に居場所を提供できることの心強さを育てていきたいと思います。



施設入所の方も地域の方も
一緒にお茶の時間。
おしゃべりが弾みました



続いて、1 月 19 日 (月) は、栄養のお話「食から人生を充実させる秘訣～簡単！バランスの良い食事～」と題して管理栄養士の長田まき子さんのお話。

最近九品仏に引っ越してきて、「地域で栄養相談に乗りたい」と活動を始められました。



高齢者の食事はたんぱく質が不足している人が多いこと。「手のひら法」を覚えておくと一日の目安がわかって、負担を感じずにバランスが取れること、わかりやすいお話でした。買ってくるお惣菜は、やはり味が濃いことに気を付けること、宅食サービスも上手に取り入れることはいいのではないかと、迷ったり、困ったりしたら何でも相談し提案くださいとのこと。力強い方がご近所さんになりました。



地域の居場所② タマデンマルシェ



橙！
オレンジ色は元気になります！



子どもたちのお店や書初め



ミナトリエからお汁粉！

地域の居場所③ ここからカフェ九品仏



手話ダンス、みんなで唄ったり オカリナ演奏を楽しんだり

ここからカフェ九品仏も、お茶会と同じく12月は、地域の有料老人ホーム、チャームプレミアでの開催。手話ダンス、コーラス、手あそび、簡単な体操、オカリナ演奏と、地域で活躍するほんとうに大勢の方々の協力で、入居のみなさんとともに楽しいXmas 時間でした。

地域の居場所④

暮らしの保健室 ふくろうクリニック自由が丘



日丸夫妻の演奏

毎月第4土曜日の13時～14時、ふくろうクリニック自由が丘で「暮らしの保健室」が開催されています。玉川まちづくりハウスの「街角保健室プロジェクト」の一環です。

1/24は音楽療法士でもある日丸さんの「冬の歌を楽しもう♪」。ダークダックスなど、参加者の年代にとっては懐かしい歌満載でした。歌詞さえあれば、みなさん唄えるのが不思議です。



暮らしの保健室についてはこちら

暮らしのつばやき 2026年2月

新年から

1月1日の深夜2時前にいきなりスマホの電源が入らなくなり、慌てて朝からやっているスマホショップに駆け込んで修理をお願いすることになりました。次の日の旅行のチケットもすべてスマホの中にあったのでヒヤヒヤしましたが、代替機を借りることができてよかったです。スマホがないとこんなに何もできないんだ…と少しショックな年明けでした。

平安京跡



今年の年始も、去年に引き続き奈良に行きました。藤原道長の屋敷跡があるということで見に行ったのですが、本当に何も無い広大な野原になっていて、まさに『夢の跡』という言葉が浮かびます。

飛鳥の石舞台などを自転車で見て回っていると、この平らで開けた美しい場所を都にしようと思った古代の人の気持ちがわかるような気がしました。

地域 GAYAGAYA

地域の動きや、話題を地域の方々に手伝っていただいて紹介していくコーナーです。



地域の歴史を辿る

その37

第37回 「東急電鉄の歴史」について 奥沢地誌保存会・染野和夫

私たちの地域で馴染の深い鉄道路線といえば、何ととっても「東急電鉄」です。この地域の発展は、この東急電鉄によってもたらされたと云っても過言ではないと思います。そこで今回からこの「東急電鉄の歴史」についてお話しします。

東急電鉄の歴史は「目黒蒲田電鉄」の創立から始まります。そして、この目黒蒲田電鉄は「田園都市(株)」という会社が母体となっています。田園都市会社は、「日本近代資本主義の父」と云われた澁澤栄一氏が、自然の緑豊かな理想的な住宅地として田園都市を造ろうと提唱し、この構想具体化のため経済界の同志等に呼びかけて、大正7年(1918年)9月2日に設立されます。資本金50万円、社長に中野武宮氏(東洋製鉄社長、東京商法会議所2代目会頭)、専務取締役に竹田政智氏(東京横浜電鉄取締役、後・目黒蒲田電鉄初代社長)、取締役に服部金太郎氏(服部時計店社長)、他3名が就任しています。会社設立を主導し発起人となった澁澤栄一氏は、既に実業界から引退しており年齢も78才になっていたことから相談役に就き、子息の渋沢秀雄氏を支配人として実務にあたらせました。

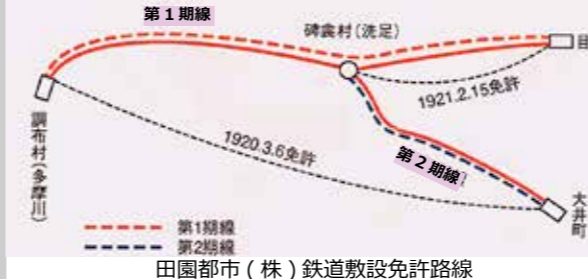


澁澤栄一氏



竹田政智氏

この田園都市(株)では、住宅地開発と共に、社内に鉄道事業部門を設けて、開発地域と東京市とを結ぶ鉄道路線建設に取り組みますが、それに先駆け大正7年(1918年)1月に荏原電気鉄道名義で大井町～調布村間の鉄道路線敷設免許申請を行い、大正9年(1920年)3月に免許を受けます。荏原電気鉄道はこの路線の鉄道敷設権を無償で田園都市会社に譲渡します。



田園都市(株)鉄道敷設免許路線

これにより、事業地を通る鉄道路線を得た田園都市会社は、更に大井町～調布村間の中間に当る碑衾村(洗足)～大崎町(目黒)間の鉄道敷設免許申請をし、大正10年(1921年)2月、免許を得ます。この後免許区間の設計変更を行い、大崎町(目黒)～調布村(多摩川)間を第1期線(目黒線)、大井町～碑衾村(洗足)間を第2期線(大井町線)とし、大正11年(1922年)3月、まず第1期線の目黒線の建設工事に着手します。(左上図)

しかし、田園都市会社の鉄道部門は当初計画通りに事業を進めることはできていません。会社内に鉄道事業に精通した人材がおらず、しかも役員に名を連ねていた実業家らは大正9年(1920年)3月の株式市場大暴落に端を発する経済恐慌の影響を受けて本業の立て直しの懸命で田園都市事業や鉄道建設どころではなかった。

そこで澁澤栄一氏は田園都市会社の大株主となっていた第一生命社長の矢野恒太氏に助言を求め、矢野氏は関西で私鉄経営の業績を上げていた阪神急行電鉄(現・阪急電鉄)の小林一三氏に経営を依頼します。(以降は次月号に続きます。)



小林一三氏



矢野恒太氏

水拭きもおまかせ



8年ほど使っていたルンバ(高性能ロボット掃除機)を新しくしました。新しい機種は本当にいろいろな機能があり大分高価なのですが、そこまでハイスペックでなくてもいいね、とホコリ取りと同時に水拭きもできる少し古い機種を選びました。

部屋のマップを作ったり、掃除の軌跡をアプリで記録したりしているのを見ると、ルンバを少し生き物のように感じて愛着が湧きます。

今年やってみたいこと



『やってみたいことを100個書き出すとよい』と聞いたので、年末に書いてみました。確かに100個も書こうとすると、その時自分が何に興味を持っているかという傾向がわかるので面白かったです。

健康のこと、家を整えること、お金のこと、たまに100のリストを振り返りながら今年を過ごしたいです。(貴)